

これの所を暫し住所と安く穩にその衣を遷し奉り鎮め奉る
故△△△△大人の御墓の御前に慎み敬い恐みくも白す
先程汝大人の家族親族を始めて その縁につながる親しき
人々相寄り集い 現世にありし日の壮健なる俤を偲び 明
るき笑顔を思い起こしつ、 あの日この時の事などとりどり
の花を咲かせ 厳かに五十日の靈祭を仕え奉りしが 今し
諸人たち打ち揃いて この御墓所に歩を運び 御遺骸を
納め奉りて種々の味物を捧げ奉り 拜み奉らくを甘らに安
らに聞食し諾い給いて 汝大人が真心をかけて開かれし△△
△布教所の充実を期し いよく親神の御教を体し ひな
がたの道を身近に拝して明るく勇みて一日々々を送り迎え
負持つ祖先の名を高めむものと それぞれ固く心を定め相
誓える態を御心持美わしく受け給い 遺れる子たち孫たち
の行末を見守りつ、 汝大人はまた新しき衣を召され い
ち早くこれの世に出直され 次の世こそ一層の長き命を賞
でつ、 人救いの道 生業の道も更に勢もて押し進められ
る共に 汝大人自身が思召される陽氣ぐらしの実を 家族
親族また世の諸人と共により永くより深く楽しまれ給えと
恐みくも白す